



南国市長  
小笠原 喜郎

### 臨空港型農業、

### 企業誘致に全力

あけましておめでとうございませう。皆様にはますますご健勝で、新しい年をお迎えになられたことと拝察しご同慶に堪えませぬ。

私も、昨年の選挙で、二期目を迎えました。これから初めて市長になった気持ちで、積極的に行政に取り組む覚悟でありますので、よろしくお願いたします。

南国市も市制施行以来、二十四年を経過し、この間に市を取り巻く内外の情勢も大きく変わりましたが、市政の主体は相変わらず厳しい環境下にあります。

今年はずすみの年ですが、ねずみのことを「ブクさん」と愛称するところがあります。あなたご家庭に幸せが訪れるようお祈りして、年越しのあいさついたします。

と懸念されております。これからは、これらの条件を活用し地域産業の振興や臨空型農業、生果企業など、公営のない中小企業の誘致に努力します。そして一次、二次、三次産業の調和のとれた豊かな街づくりを努めたいと考えます。

### 写真 特集



東京からのジェット機第一便が到着



選手踊りで就航を祝つ



就航を記念してテープカット

### シエット化を

### 記念

### 21世紀への

### 飛躍発展の年に



南国市議会議長  
岡崎 俊一

あけましておめでとうございませう。皆様方にはご健勝で新しい年をお迎えになられたことと存じ、お喜び申し上げます。

も「交通新時代」を迎えようとしております。

は国民の善し悪しに即座に即え、国の行政改革などにより、地方を通じ一連の財政危機に直面しております。特に南国市におきましても、昭和五十年に財政危機が顕在化しました。

このような中で、南国市は多くの重要課題を抱えております。中でも、し尿処理場建設と赤字解消の重要はポイントとなる比江山の残地処分問題は一刻の容れも許されない課題であり、年内に解決するよう急務するものであります。



記念祝賀会には地権者など約700人が集まった



低騒音の新鋭機B777



新滑走路で飛び立つJCR06